

けいじぶつ
掲示物

とういんせいしんか にゆういん かた しんけんしゃ みせいねんこうけんにん かた
当院精神科で入院された方および親権者または未成年後見人の方へ

とういんでは、より良い治療を行うための調査研究

「急性期の精神科入院治療における在院日数短縮の可能性についての後方視的調査」

を実施しています。

せいしんかびょうとう にゆういんちりょう しけんがいほく うむ さいにゆういんりつ ざんいんにっすう かんけいせい あき よ せいかつ
精神科病棟の入院治療において、試験外泊の有無と再入院率、在院日数の関係性を明らかにし、より良い生活
の質(QOL)の向上と本邦の医療改善に役立つ事を目的として「急性期の精神科入院治療における在院日数
短縮の可能性についての後方視的調査」を実施しています。

これまでの診療記録を集計します。新たな情報収集や検査の必要はありません。

この調査では、担当者が対象となる方の診療記録を選出し、年齢、性別、退院時病名、入院形態、機能の
全体的評定尺度(GAF尺度)、試験外泊の有無、入院日数、転帰)についての記録を集計させていただきます。

調査の対象は、当院で2018年度から2020年度に精神科病棟に入院された方です。

2018年4月1日から2021年3月31日の間に精神科病棟に入院された全ての方を対象としています。

お名前や個人情報ができることは、一切ありません。

収集された資料は、個人を特定でないように処理し、済生会横浜市東部病院精神科木村文祥のもとに集め
られて解析されます。結果は学会等で公表しますが、必要な情報のみ統計資料として集計しますので、当院
外にお名前や個人情報ができることはありません。研究終了報告日から5年または最終の研究結果報告日
から3年のいずれか遅い日まで保管して匿名加工情報として廃棄します。研究終了後、収集資料は個人を
特定できない形にして保管され、他の研究等に利用される場合があります。その場合は改めて倫理審査を受

けます。研究内容の詳細等は、担当医あるいは下記の連絡先担当者にお問い合わせください。なお、この研究

全体の結果を、対象者個々にお伝えする予定はありません。

この調査にご自分の診療記録を使ってほしくない方は、お申し出ください。

この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。たとえ

それが調査期間中であっても、いつでもお断りいただけます。その場合は、2021年11月10日までに、当院

精神科担当者にお申し出ください。

連絡先： 済生会横浜市東部病院精神科 木村文祥

電話 045-576-3000

内線 (PHS) 9716

住所 〒230-0012 横浜市鶴見区下末吉 3-6-1